

平 良 先生 略歴

大正一五年四月一日生

昭和二四年三月

慶應義塾大学法学部法律学科卒業

昭和二四年四月

慶應義塾大学法学部助手

昭和二七年四月

慶應義塾大学法学部助教授

昭和三一年九月

米国ミシガン大学法学校留学（昭和三三年八月まで）

昭和三三年九月

米国スタンフォード大学法学校留学（昭和三四年八月まで）

昭和三六年四月

慶應義塾大学法学部教授

昭和四二年三月

法学博士（慶應義塾大学）の学位取得

昭和四七年八月

香港中文大学客座教授として出講（昭和四八年六月まで）

昭和四八年六月

慶應義塾大学国際センター所長兼務（昭和四四年九月まで）

昭和五七年九月

米国ミシガン大学訪問（研究）教授（昭和五七年一月まで）

昭和五七年一二月

タイ国タマサート大学訪問教授として出講（昭和五七年一二月まで）

平成元年三月

選拔定年により慶應義塾を退職

平成元年四月

慶應義塾大学法学部名誉教授

その間、比較法学会理事（平成元年まで）、日米法学会理事（昭和六〇年まで）および同監事、日本ECC学会理事、早稲田大学法学部講師、埼玉大学経済学部講師、和泉短期大学講師、青山学院大学法学部講師、日本大学法学部大学

院講師等を兼務。

平成元年四月

聖学院大学政治経済学部教授（平成七年四月まで）

その間平成元年四月から平成二年まで同学部学部長。

平成七年四月

和泉短期大学理事長（平成二〇年六月まで）

平成二三年二月一三日

逝去

平良先生 主要業績

著書

『アメリカにおける連邦と州の法律問題』

『教材アメリカ法入門』

『ヨーロッパ共同体法入門』

『日本の売買契約法』

慶應義塾大学法学研究会 昭和三六年

鳳舎 昭和四二年一月

長崎出版 昭和五七年

タマサート大学（タイ国）法学部事務局 昭和五七年

論文

『ジョン・ヘンリー・ウイグモア——その晩年の業績（一九三六―四三）』

『慶應義塾創立百年記念論文集（第一部法律学関係）』

『合衆国連邦裁判所において適用すべき法』

『アメリカにおける『他州扶養料判決』の執行』

『合衆国連邦裁判所の判決の州における執行』

『末延三次先生還暦記念論文集』

『オーストラリア憲法における『充分な信頼と信用』条項』

法学研究三三卷二号 昭和三三年

法学研究三三卷一二号 昭和三五年

東京大学出版会 昭和三八年

法学研究四一巻一二号 昭和四三年

「イギリス法に対する EC 法の影響——法の整合における司法の役割」

法学研究五三卷二号 昭和五五年

“Are Textbooks Law?—A View from the History of U. S. Law”

Keio Law Review No.5, 1985

「EC における『充分な信頼と信用』——判決執行条約第二五一条を中心として」 法学研究六〇卷二号 昭和六二年

翻 訳

イルマー・タンメロ『法論理学の原理と方法』（共訳）

慶應義塾大学法学研究会 昭和四六年

W・シーグル『法学——この非能率的なもの』（共訳）

鳳舎 昭和四六年

ロアルフ『日本におけるウィグモア』

三田評論八〇〇号 昭和五五年